

履修登録の有無にかかわらず、多くの学生、教職員の方の聴講を歓迎いたします

2024年度 春学期・夏学期開講

科学技術政策特論

第3回講義

「ゼロカーボンとデジタルが創る 地域の未来」

北海道 総合政策部 次長(兼 次世代社会戦略局長)

甲元 信宏 氏

洋上風力、水素、CCS、GX、次世代半導体・ラピダス、データセンター、AI、ドローン…

最近、皆さん、そういった言葉をよく耳にしませんか？そういった分野で、なんだか北海道が騒がしくなっていると感じませんか？

今、北海道では、これまで産業構造を支えてきた一次産業(農林水産業)や観光業に加えて、再生可能エネルギーや水素・アンモニアといった脱炭素(ゼロカーボン)の分野、次世代半導体、AIデータセンターといったデジタルの分野で、新しい産業の集積に向けた動きが加速しています。

日本や世界から大いに注目され、期待される、北海道の脱炭素やデジタル分野の動向について、その背景や現状・政策の方向性を、国家／地方公務員の立場から、個人的な経験も交えて、なるべく分かりやすく、解説します。

日時：4月26日(金)

5講目 16:30-18:00

受講方法：

オープンホールによる対面授業

甲元 信宏先生

大阪府出身。東京大学工学部卒業、同大学院修了(生産技術研究所・社会基盤専攻)。

平成16年経済産業省入省。製造産業、予算、エネルギー政策、通商政策などに従事。原子力政策課、北東アジア課、在中国日本大使館 一等書記官、副大臣秘書官、通商政策局 政策企画委員等を経て、令和4年7月、北海道庁に出向。令和6年4月から現職。

担当：工学系教育研究センター 小崎 完教授